

ハザードマップ改訂の経緯

(水防法第15条)

- 1997(平成9)年12月作成 【郡山市洪水避難地図(洪水ハザードマップ)】
昭和61年8月5日台風10号による被害を受けて作成。
- 2000(平成12)年3月改訂 【郡山市洪水避難地図(洪水ハザードマップ)改訂版】
平成10年8月末の豪雨被害を踏まえた改訂。
- 2013(平成25)年5月改訂 【洪水ハザードマップ、内水ハザードマップ】
内水ハザードマップの追加
- 2020(令和2)年4月改訂 【洪水ハザードマップ】
令和元年東日本台風の被害を踏まえた改訂。阿武隈川、逢瀬川の洪水浸水想定区域を掲載
- 2022(令和4)年4月改訂
福島県が五百川、藤田川、谷田川及び笹原川の洪水浸水想定区域を公表したことによる改訂
- 2024(令和6)年4月改訂 【今回改訂】
福島県が桜川、天神川及び八島川の洪水浸水想定区域を公表したことによる改訂

1. 郡山市内における洪水浸水想定区域が指定されている河川

2022(令和2)年4月に改訂した「郡山市洪水ハザードマップ」では、下記6河川の洪水浸水想定区域を表示していました。

区分	河川名 (管理者)	洪水浸水想定区域の公表日
洪水予報河川	1級河川 阿武隈川 (国)	R 2 (2020)年3月27日
水位周知河川	1級河川 逢瀬川 (県)	H 30(2018)年7月31日
〃	1級河川 藤田川 (県)	R 3 (2021)年10月5日
〃	1級河川 笹原川 (県)	R 3 (2021)年10月5日
〃	1級河川 谷田川 (県)	R 3 (2021)年11月26日
〃	1級河川 五百川 (県)	R 3 (2021)年11月26日

2024(令和6)年4月改訂の「郡山市洪水ハザードマップ」では、福島県が新たに洪水浸水想定区域を指定した下記の3河川を追加して表示しています。

区分	河川名 (管理者)	洪水浸水想定区域の公表日
水位周知河川	1級河川 桜川 (県)	R 4 (2022)年9月2日
その他の河川*	1級河川 天神川 (県)	R 5 (2023)年7月28日
〃	1級河川 八島川 (県)	R 5 (2023)年8月18日

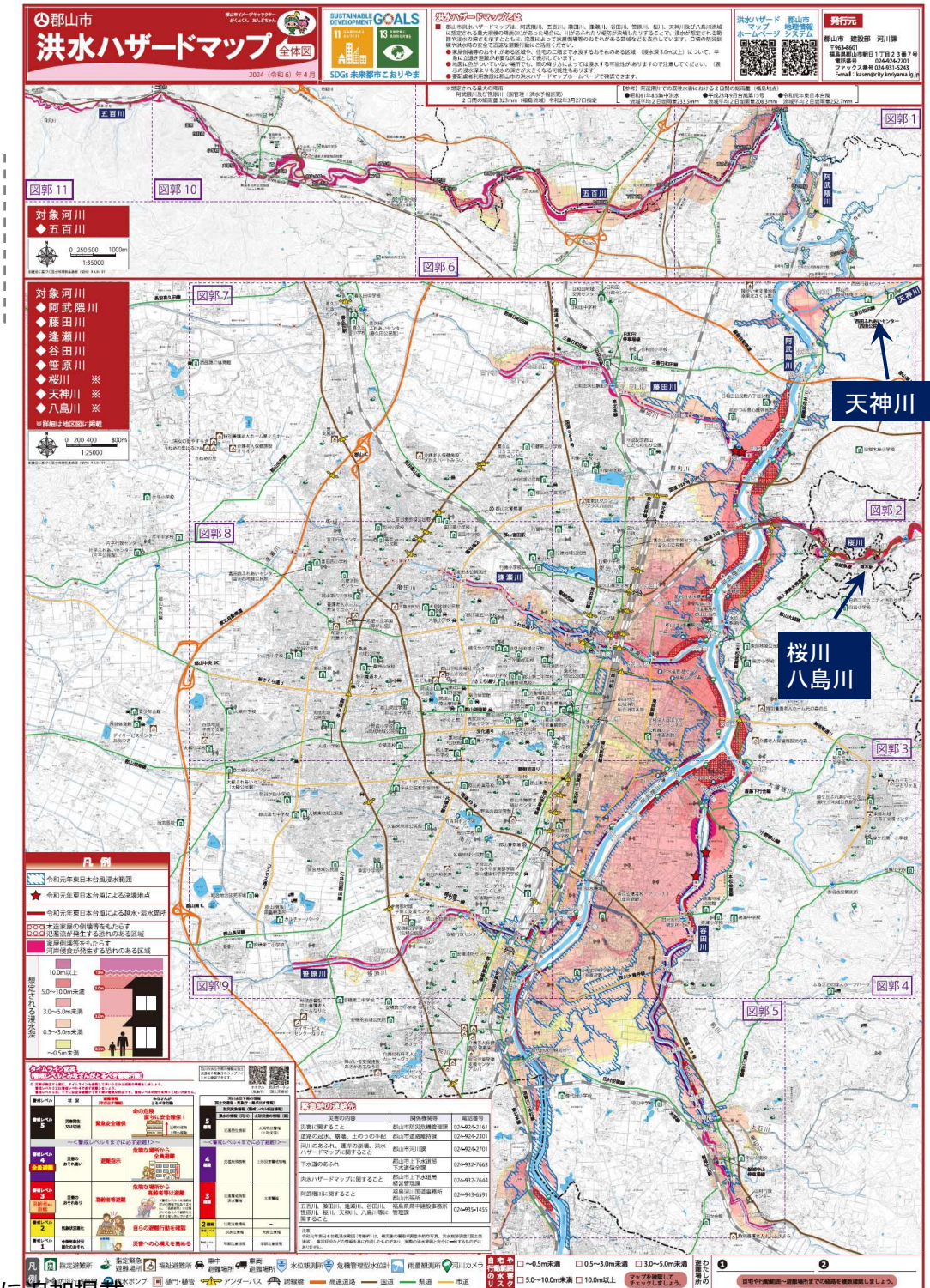
*令和3年5月の水防法の改正により、洪水予報河川や水位周知河川に加え、それ以外の一級・二級河川(周辺に住宅等の防護対象のある河川)について、洪水浸水想定区域指定の対象に追加された。

2. ハザードマップ改訂の概要

(1) 河川の追加

◇全体図

2024年4月改訂の洪水ハザードマップでは全体図の表示範囲は変わらず、新たに追加となる3河川については区割り案内図と地区図で示します。



(2) 河川カメラの情報を新たに追加掲載

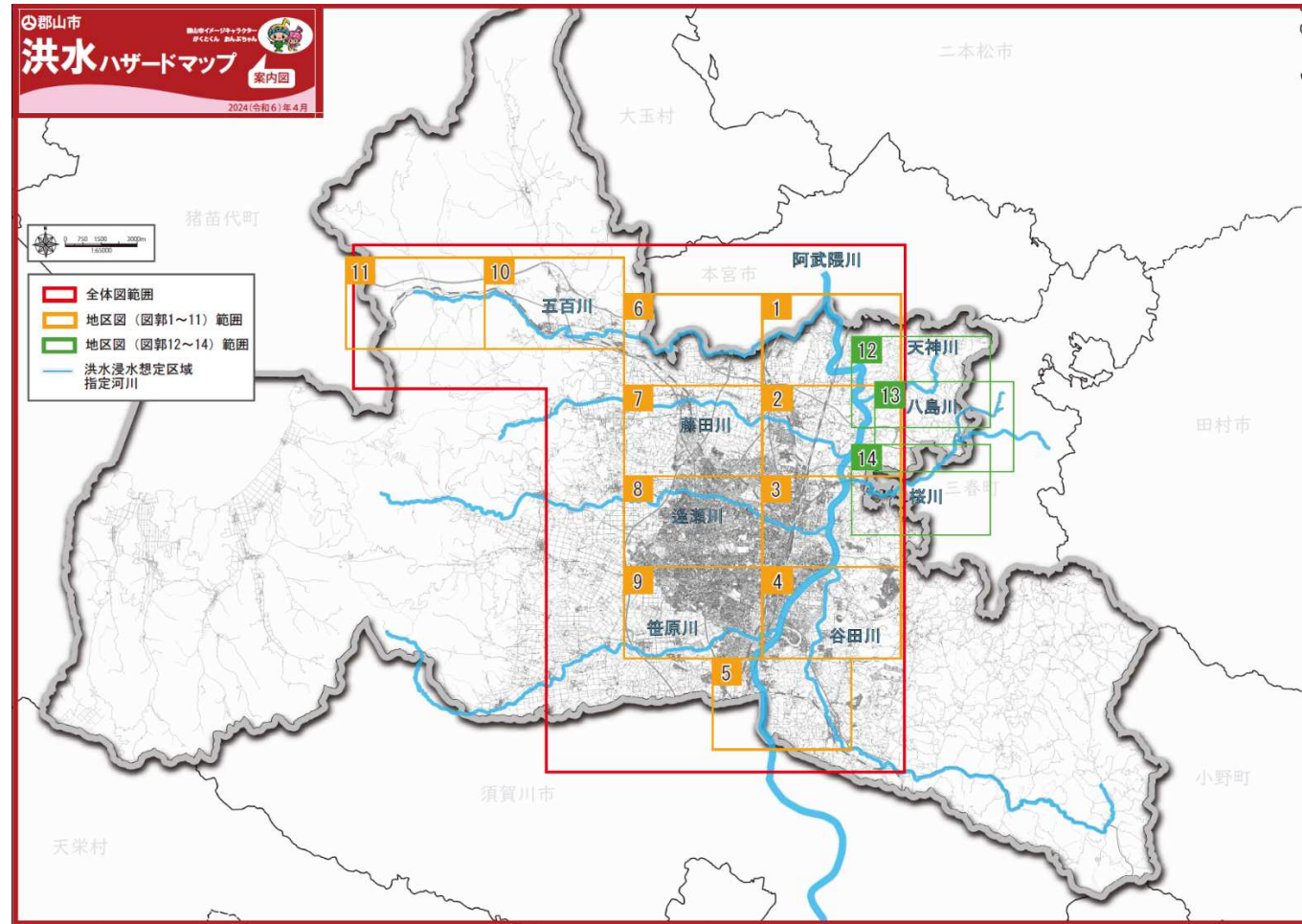


テレビ、インターネットで河川映像等が提供される CCTV カメラ等の位置を地図上に明示しました。国土交通省の川の防災情報・川の水位情報のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み取る事で現地映像をリアルタイムで見ることができます。

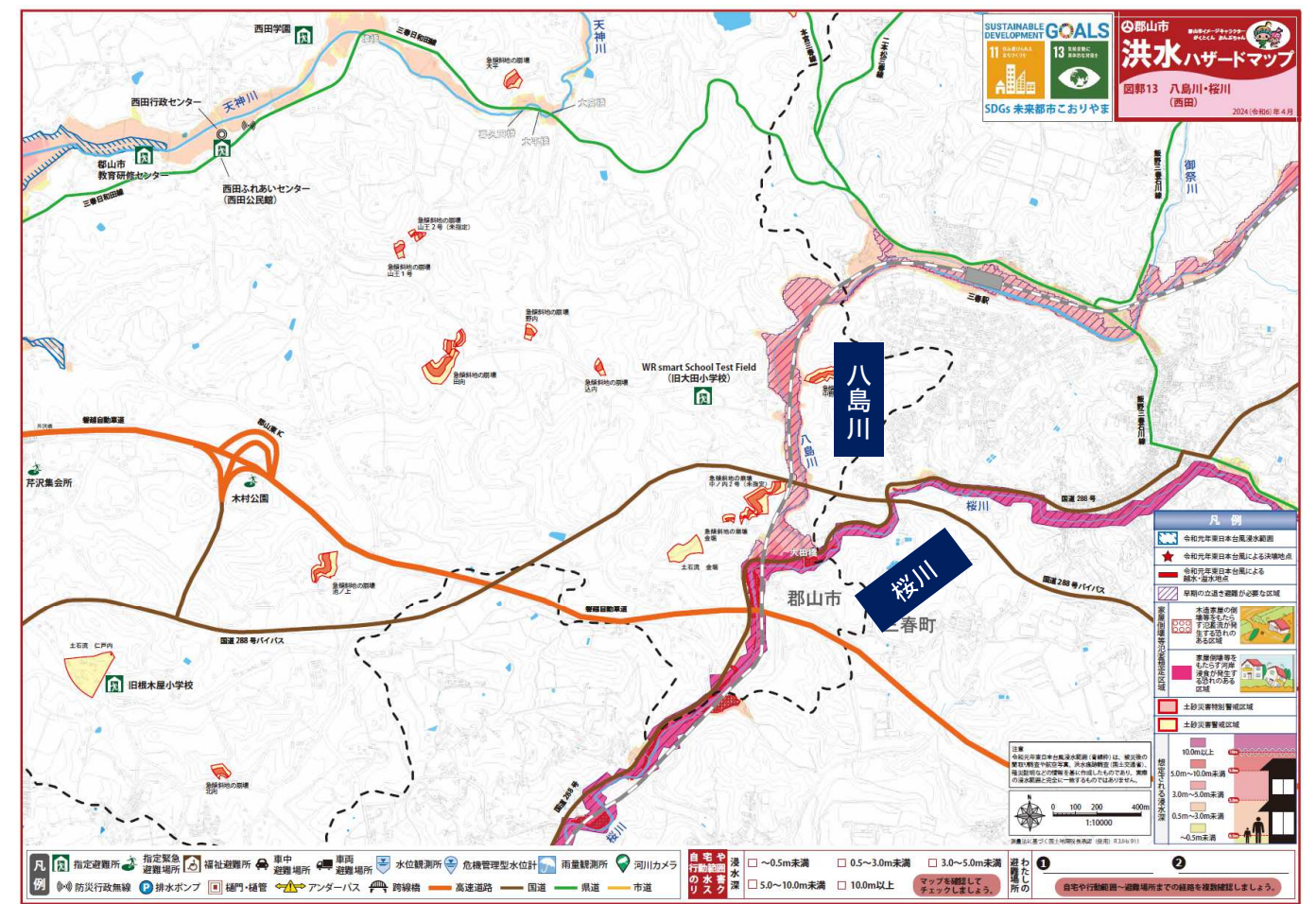
(3) 避難所、水位計等の掲載情報を更新

- ・避難所：1箇所追加
- ・危機管理型水位計：9箇所追加

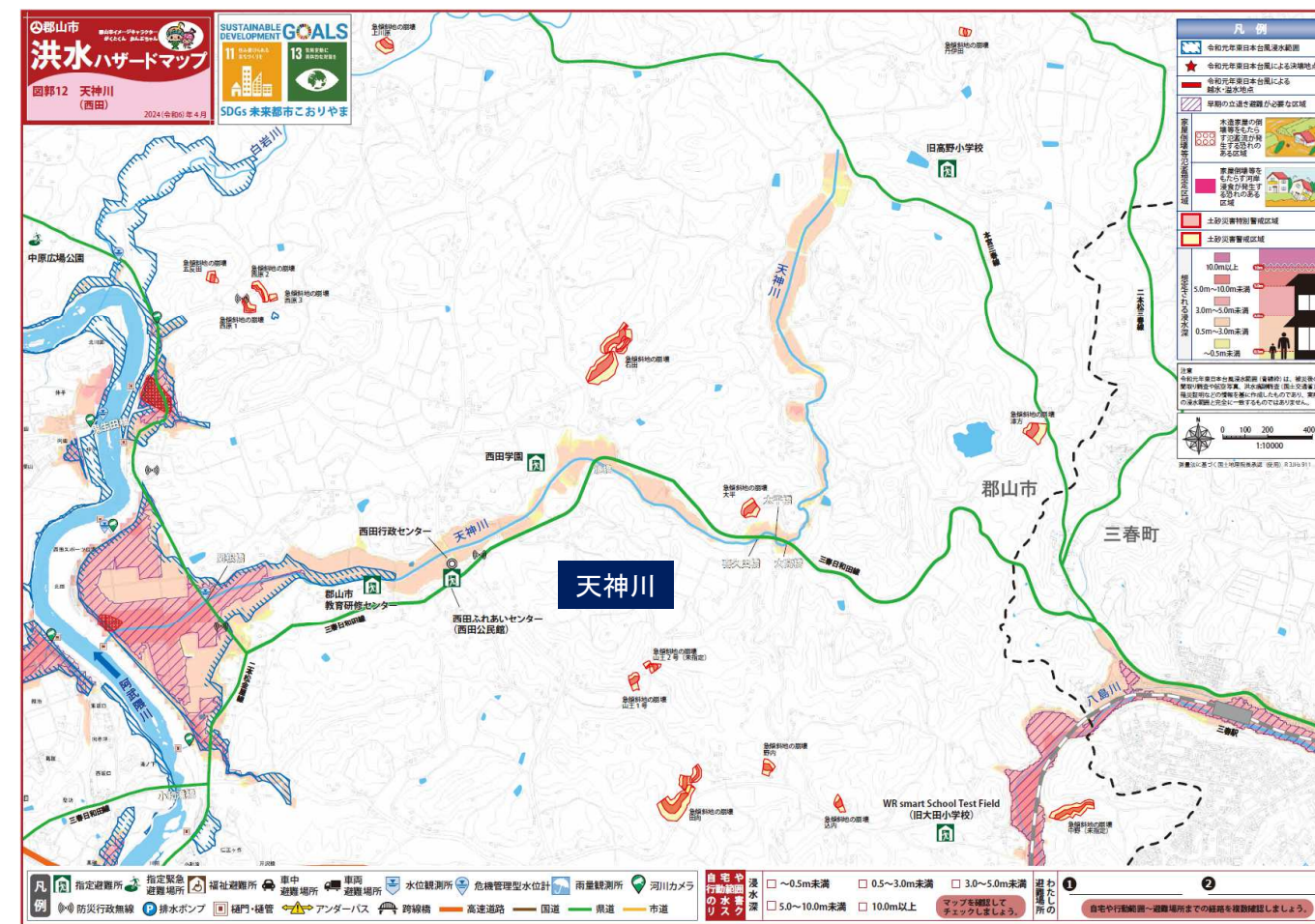
◇区割り案内図



◇地区図13 八島川・桜川 (対象地区：西田)



◇地区図12 天神川 (対象地区：西田)



◇地区図14 桜川 (対象地区：舞木、富久山、西田)

